

第72回大澤駅伝競走大会開催要項

- 1 主催 佐野市 佐野スパルタ倶楽部
- 2 共催 佐野市教育委員会
- 3 後援 (一財) 栃木陸上競技協会 佐野市スポーツ協会 栃木県高等学校体育連盟南部支部 佐野市中学校体育連盟 (株) 下野新聞社 (株) 読売新聞社宇都宮支局 (株) とちぎテレビ (株) 栃木放送 佐野ケーブルテレビ(株)
- 4 主管 第72回大澤駅伝競走大会実行委員会
- 5 協力 佐野警察署 栃木県警察本部交通部交通機動隊 佐野市陸上競技協会 佐野市交通指導員連絡協議会 佐野市スポーツ推進委員協議会
- 6 期日 令和4年1月30日(日) 小雨、小雪決行
中学女子 午前9時00分出発
中学男子 午前9時50分出発
一般男子 (21.0975km) 午前10時55分出発
一般・高校女子 午前10時55分出発
一般・高校男子 (42.195km) 午後0時30分出発

7 部門及び区間

- (1) 一般男子、高校男子の部 (42.195km)
1区 10.0km 2区 3.0km 3区 8.1075km 4区 8.0875km
5区 3.0km 6区 5.0km 7区 5.0km
- (2) 一般男子の部 (21.0975km)、一般・高校女子の部
1区 6.0km 2区 4.0975km 3区 3.0km 4区 3.0km
5区 5.0km
- (3) 中学男子の部 (19.62km)
1区 3.27km 2区 3.27km 3区 3.27km 4区 3.27km
5区 3.27km 6区 3.27km
- (4) 中学女子の部 (11.6km)
1区 2.32km 2区 2.32km 3区 2.32km 4区 2.32km
5区 2.32km

8 参加資格

- (1) 選手登録は次のとおりとする。ただし、男女混合チームは参加を認めない。
 - ① 一般男子及び高校男子の部 (42.195km) は、監督1名、選手10名とする。
 - ② 中学男子の部は、監督1名、選手9名とする。
 - ③ 一般男子の部 (21.0975km)、一般・高校女子の部及び中学女子の部は、監督1名、選手8名とする。
- (2) 一般の部の編成は、男子・女子ともに市町村、クラブ、事業所等を単位とする。中学3年生以上の選手で構成する。
ただし、一般男子の部 (21.0975km) に高校生以下の選手は出場できない。
- (3) 高校の部及び中学の部の参加チーム編成は学校単位のチームであり、同一学校在籍者で編成する。クラブチームでは参加できない。
- (4) 中学の部 (男子・女子) は3年生を除く。
- (5) 各部門とも、1つの事業所・クラブ・学校からのチーム数の出場制限はないが、補欠として登録する選手は、どのチーム(A、B、C)にも登録できる。

9 参加料

参加料は、傷害保険を含めて次のとおりとする。
大会に棄権しても返金はしない。また、新型コロナウイルス感染状況等により、主催者が大会を中止とした場合でも、返金はしない。

区 分	男 子		女 子
一 般	42.195km	23,000円	18,000円
	21.0975km	18,000円	
高 校	18,000円		13,000円
中 学	8,000円		6,000円

10 参加申込

(1) 申込方法及び申込締切日

① 第1次エントリー（チームエントリー）

令和3年12月2日（木）から令和4年1月5日（水）までにインターネットのRUNTES（ランテス）より、大会参加を希望するチーム名、代表者（RUNTESにてエントリーする方、事務やり取りをする方）緊急連絡先、監督名等を申し込むこと。

なお、第1次エントリーの時点では区間エントリーは不要。

第1次エントリー後、大会参加料の支払いを各種取扱コンビニエンスストアで支払う場合は、エントリー後1週間以内に払込むこと。

※別途エントリー手数料（大会参加料の5.50%）込の金額を一括した金額が払込額となります。

※上記方法以外での入金（現金支払い、郵便書留等）は一切認めません。

② 第2次エントリー（区間エントリー）

令和4年1月18日（火）に大会HPにてナンバー（ゼッケンナンバー）及び区間登録専用サイトを掲示するので、各チームナンバーを確認し、令和4年1月24日（月）までに、1区から最終区までのオーダー、及び補欠選手のエントリーを行うこと。第2次エントリー（区間エントリー）期間中は何度でもエントリー可

③ 選手変更

第2次エントリー（区間エントリー）以降に選手の変更が発生する場合は、令和4年1月28日（金）午後5時までに大会事務局へ指定の選手変更届をFAXで提出すること。

(2) 問い合わせ先等

① 大会規定及び選手変更について

大澤駅伝競走大会実行委員会事務局

〒327-8501 栃木県佐野市高砂町1 佐野市スポーツ立市推進課内

電話 0283-20-3049 Fax 0283-20-3029

② RUNTESを利用したエントリーの不明点についてはRUNNET内「よくあるご質問」をご確認ください。

http://runnet.jp/help/desk/1892164_1417.html

11 表彰

(1) 優勝チームには賞状、優勝旗、カップ、副賞を授与する。

(2) 準優勝チームには賞状、カップ、副賞を授与する。

(3) 第3位チームには賞状、副賞を授与する。

(4) 一般男子の部（21.0975km）は、優勝、準優勝、第3位については賞状及び副賞のみとする。

(5) 第4位から第8位には賞状を授与する。

- (6) 区間1位及び各部門の優勝チーム監督には賞状、副賞を授与する。
- (7) 表彰式は行わない。よって、入賞したチーム及び区間賞に該当する選手は、主催者が指定した場所に賞状等を取りにくること。

12 受付、開・閉会式

- (1) 受付は午前7時30分から佐野市民体育館で行う。
- (2) 開・閉会式は行わない。

13 監督会議

監督会議は実施しない。重要事項（監督指示事項等）は佐野市HPに掲載するのでそちらで確認すること。各チームとも遺漏のないように対応すること。

14 競技方法

令和3年度（公財）日本陸上競技連盟駅伝競走規準並びに当駅伝競走競技実施要項に基づいて行う。

15 その他

- (1) 参加チーム関係車両は、各部門スタートから全チームフィニッシュの間、原則としてコース内を走行することを禁ずる。
- (2) 試走の時、信号無視をするなど道路交通法に抵触する行為がないよう十分注意すること。
- (3) 大会当日出場できない場合は、事前に事務局に連絡をすること。
- (4) 第69回大会において優勝、準優勝したチームは、優勝旗・優勝カップ、準優勝カップを当日の受付時までには必ず返還すること。
なお、事前に郵送等で返還される場合の経費については、各チームで負担する。
- (5) けが等の応急処置は主催者で行うが、大会中の傷害については傷害保険の範囲内で対応する。
- (6) 大会関係者の前日の陸上競技場使用については、無料とする。
- (7) 荒天時の大会開催の有無は、大会当日午前5時30分～午前6時30分までに、大会事務局へ問合せのこと。
また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い大会中止を事前に決定した場合は、大澤駅伝競走大会HPに掲載する。

競技実施要項

1 スタート・中継所・ゴール・招集所

- (1) スタート地点は、陸上競技場内で示された地点から出発する。
- (2) 中継所及びゴールは、3,000mスタート付近とする。よって、選手の輸送は必要としない。
- (3) 選手招集所は、陸上競技場内に設ける。

2 走行方法

- (1) 各チーム各区分とも1人の競技者で競走し、伴走は一切認めない。
- (2) 各競技者とも走行は1区分に限る。
- (3) 競技者は原則として車道の左側を走る。ただし、一部右側を走行する区分もあるので、走路員の誘導に従うこと。
- (4) 競技者は理由の如何を問わず、競技中にいかなる人の手助けも受けてはならない。

3 ナンバーカード・タスキ

- (1) ナンバーカードは主催者で用意し、当日受付で渡す。その際に、四隅をしっかりとピンで留め、見やすくすること。
- (2) タイム計測は胸部につけたナンバーカードに貼付したチップにより計測する。競技終了後、チップは回収するので、必ず返却すること。
- (3) 主催者で用意したタスキをスタートからゴールまで中継すること。

4 走行不可能・途中棄権

- (1) 競技者が競技中に故障などにより走行困難となり、歩行、立ち止まり、横臥の行動に移った場合、本人がなおその競技続行の意思を持っていても、医务人员などにより競走を中止させる。
- (2) 故障などにより走行困難となり、競技を中止、途中棄権となった場合、そのチームの全体記録及びその区分記録は認めない。この場合、そのチームは審判長又は中継所主任の指示に従い次区分走者から、再び競技を続行することができる。無効となった区分以外の各区分記録は認められる。なお、再スタートの時刻は、最終チームの走者通過後約1分後とする。

5 メンバー変更

- (1) メンバー変更は補欠からの変更のみ認める。
よって、同一チームより複数チーム出場する場合は、チームは第2次エントリー（区分エントリー）後の選手変更の際し、一度正選手から補欠選手へ登録変更となった選手を、もう一方のチームへ正選手として登録変更はできない。（同一チーム内の選手渡り行為は厳禁とする）
また、第2次エントリー（区分エントリー）後の区分変更も認めない。
それらに反する行為の変更が見うけられた場合は、オープン参加扱いとする。
- (2) 第2次エントリー（区分エントリー）後、疾病等やむをえない理由が生じた場合は、令和4年1月28日（金）午後5時までに、選手変更用紙にて、FAXで報告すること。
- (3) 補欠以外の選手を走行させる場合は、オープン扱いとしチーム記録並びに区分記録は認められない。

6 繰上げスタート

中継所における繰上げ出発は次のとおりとする。

- (1) 一般男子（42.195kmの部）、高校男子の部
先頭走者から2区分出発時に8分、4区分出発時に10分、7区分出発時に15分以上遅れたらそれぞれ繰上げ出発を行う。
- (2) 一般男子（21.0975kmの部）、一般・高校女子の部
女子先頭走者から2区分出発時に8分、5区分出発時に10分以上遅れたらそれぞれ繰上げ出発を行う。

(3) 中学男子の部、中学女子の部

審判長の判断により、繰上げスタートを行う。

6 交通規制に伴う協力依頼

(1) 参加チーム関係車両は、各部門スタートから全チームフィニッシュの間、コース内を走ることを禁ずる。

(2) 駅伝コース内には、絶対に駐・停車しないこと。

(3) 交通規制に伴う迂回等については、現場警察官の指示に絶対従うこと。

7 沿道における交通整理

(1) 沿道における交通整理員として走路員を配置し、現場の警察官の指示に従う。

(2) 災害時または緊急自動車接近の際は、一切現場警察官等の指示に従う。

第72回大澤駅伝競走大会

【新型コロナウイルス感染症対策に係るガイドライン】

○ はじめに

- 1 本大会のガイドラインは日本陸上競技連盟が示した「ロードレース再開についてのガイダンス」に基づき、作成しているので、遵守すること。
- 2 参加申込みをした段階で、本ガイドラインに同意したものとする。不明点については大会実行委員会事務局へ確認すること。

○ 第72回大澤駅伝競走大会開催の前提条件等

- 1 栃木県において、開催日が緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置の期間に含まれていないこと。
- 2 栃木県及び佐野市において、開催日が独自の緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置の期間に含まれていないこと。
- 3 あらゆる参加者の新型コロナウイルス感染症に対し、主催者の一切の責任を負わないことに同意の上、参加すること。
- 4 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い対策等を講じつつ準備を進めているが、直前の感染拡大状況等により大会の中止や競技方法等に変更が生じる場合があること。

○ 新型コロナウイルス感染症予防の基本方針

- 1 体調管理チェックシートの提出、事後記録
- 2 不織布マスクの着用
- 3 大声を出さないことの周知・徹底
- 4 検温の実施
- 5 手指の消毒
- 6 3密（密閉、密集、密接）の回避

○ 大会の参加可否に関して

- 1 学校または企業単位での参加チームについては、各所属長の判断を遵守すること。
- 2 各所属先、あるいは居住地の都道府県から、強制力の伴わない、都道府県をまたいで的外出自粛要請が出た場合は、各自の判断で責任をもって参加の可否を判断すること。
- 3 高校生以下の参加チームについては学校において部活動が認められていること。
※不参加となった場合には、大会実行委員会事務局まで連絡すること。

○ 感染者、濃厚接触者、感染疑いの者の参加、従事の可否

- 1 感染者[2週間前(1/16)以降]
選手及び監督がPCR検査・抗原検査において新型コロナウイルスの陽性反応があった場合、陽性者となった者の出場・帯同は認めない。

2 濃厚接触者[2週間前(1/16)以降]

選手及び監督が濃厚接触を疑われる場合、当該者の出場・帯同は認めない。

ただし、ワクチン2回目接種後2週間を経過しており、大会4日前のPCR検査で陰性が確認された場合は、出場・帯同は認める。

3 感染疑い者[2週間前(1/16)以降]

選手及び監督が感染疑い症状(発熱、咳、咽頭痛、息切れ、倦怠感、下痢、味覚障害等)を発症した場合はインフルエンザ等の新型コロナウイルス感染症以外の感染症リスクも考慮し、当該者の出場・帯同は認めない。

ただし、次の2つの満たしている場合には、出場・帯同は認める。

(1) 感染疑い症状の発症後から少なくとも8日以上が経過していること。(発症日を0日として8日間とする。)

(2) 薬剤を服用していない状態で解熱後及び症状消失後、少なくとも3日以上経過していること

○ 選手及びチーム関係者の対応事項

- 1 選手及びチーム関係者は大会前2週間からの体調管理及び検温を実施し、体調管理チェックシートに記入し、大会当日に受付に提出すること。
- 2 体調管理チェックシートを提出しないチームは出場を認めないこと。
- 3 大会終了後、2週間の体調管理・検温を実施すること。
- 4 競技中を除き不織布マスクの着用を義務とし、マスクをしていない人に対し注意を促す。また手指消毒の徹底を呼びかけること。
- 5 大会中に発生したゴミについては、各自持ち帰るようにすること。
- 6 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 7 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)等を活用すること。

○ 会場の入場規制について

- 1 陸上競技場及び役員室及び更衣室等(1階)への入場は選手及び大会役員(補助員含む)のみとする。入場の際には、都度、検温及び消毒を行うこと。なお、選手については、アスリートビブス(ゼッケン)を、役員については、腕章を所持していない場合には入場を認めない。また、アスリートビブス及び腕章を他人へ貸与することを禁止する。
- 2 競技中においては、出走する選手及び招集所で点呼を受ける選手、付添1名のみ、陸上競技場への入場を可能とする。それ以外の選手または、他の部門に出場する選手については、陸上競技場外にて待機またはウォーミングアップを行うこと。また、選手及び付添以外の方の入場は禁止する。
- 3 応援については、陸上競技場観客席(2階)を開放する。出場するチーム関係者(保護者含む)のみ観客席への入場を可能とし、1チーム最大で5名までの入場を認める(監督・コーチを含む)。入場希望者については、チームごとに入場希望者一覧と希望者全員の体調チェックシートを受付時に提出すること。また、受付時に人数分の

リストバンドを配布するので、入場時には必ず着用すること。なお、入場可能な時間については、自チームが出場する部門の競技開始時間の10分前から競技終了までの時間とし、終了後は速やかに退場すること。また、応援については、声を出しての応援は行わないこと。

○ **沿道での応援について**

本大会は感染防止対策の観点から、沿道での応援については自粛の要請を行う。チーム関係者の選手への指示出し等も声を出さずに行えるように工夫すること。

○ **宿泊を伴う参加者について**

- 1 観光や外食など、練習以外での外出は控えること。やむを得ず外食をする際には、大人数での飲食は避けること。また、利用した店名と人数を把握しておくこと。
- 2 市内の移動は、極力、チームバスやタクシー、自家用車を使用すること。
- 3 宿泊施設においては、自室以外でのマスクの着用を徹底すること。

○ **個人情報の取得について**

- 1 競技運営目的以外に感染症予防対策目的に、参加するチームの選手及び関係者の各種情報（氏名、連絡先、年齢、健康状態等）の個人情報を別途定める体調管理チェックシートにより取得する。（主催者で2か月間保管する。）
なお、大会後2週間の体調管理チェックシートについては、記入後各チームで保管する。
ただし、大会当日の来場者に新型コロナウイルス感染症をはじめ、体調不良等が生じた場合には、主催者が体調管理チェックシートの提出を求めることがある。
- 2 万が一感染者が発生した場合には、主催者は保健所や医療機関などの第三者へ対し、情報を提供することがある。（主催者として個人名や所属名等の公表は行わない。）